

2025年12月3日

関係機関の長 殿

東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター

副センター長 栗林 榮

教員の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、東北大学ではデータ駆動科学・AI教育研究センターを設置し、数理・データサイエンス・AI分野の教育研究の強化と、デジタル技術を活用した教育の高度化に取り組んでおります。この度、本センターAI教育研究部門では、数理・データサイエンス・AI教育研究の一層の充実と普及展開をはかるため、同部門所属の教員を下記のとおり公募いたします。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴機関関係者へのご周知方よろしくお取り計らい下さるようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所 属：データ駆動科学・AI教育研究センター AI教育研究部門

※ 勤務先：宮城県仙台市青葉区川内 41

2. 職 種：助教 1名

3. 専門分野：AI分野（情報学基礎論、数理情報学など）に関係した情報科学

4. 職 務：

(1) 本学のAIリテラシー教育の教材開発および授業担当

(2) 数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム活動を通じた情報教育の普及・展開

(3) 本学大学院情報科学研究科の協力講座への参画と、大学院学生の論文指導

5. 応募資格

(1) 学歴：博士の学位を有する、もしくは着任時までに取得見込みのこと。

- (2) 研究歴: 専門分野(情報学基礎論, 数理情報学など)において、十分な実績があること。
- (3) その他: 国籍は問わないが、日本語及び英語によるコミュニケーション能力を有すること。

6. 任期: 2030年3月末まで。

7. 待遇: 本学職員就業規則に基づく。

8. 採用予定年月日: 2026年6月1日以降のできるだけ早い時期

9. 提出書類:

- ① 履歴書(学歴、職歴、写真貼付)1部

※必ず以下のリンクからダウンロードした様式をご使用ください。

https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/resume_cv/

- ② 教育業績・研究業績一覧 1部

- ③ 主要な研究業績 5編以内の別刷り(コピー可、書籍も可)

- ④ これまでの教育・研究業績の概要(A4用紙4ページ以内にまとめたもの)

- ⑤ 着任後の教育・研究に対する抱負について、自らの教育・研究方針も含め、A4用紙2ページ以内にまとめたもの

- ⑥ 応募者について所見を問い合わせ可能な人物2名(氏名、所属先および連絡先)

10. 応募締め切り: 2026年3月27日(金) 必着

11. 書類提出先:

- 書類は電子メールにて受け付けます。必要書類のPDFファイルを、次のアドレスにご送付ください。
E-mail:cds-kobo*grp.tohoku.ac.jp(メールアドレスは、送信時に*を@に置き換える)
- 送信後から2営業日(土日祝日、その他休業日を除く)以内に受理通知が届かない場合は、必ず電話にて問い合わせください。(電話:022-795-7537)

12. 選考方法: 原則として書類審査の上、面接を行います。(旅費は応募者の負担とします。ただし、オンラインでの面接を実施することもあります)

13. 問い合わせ先:

東北大学 データ駆動科学・AI教育研究センター

副センター長 栗林 稔

E-mail: kminoru*tohoku.ac.jp(メールアドレスは、送信時に*を@に置き換える)

14. その他

- 東北大学は多様性、公正性、包摂性(Diversity, Equity & Inclusion: DEI)を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

〔 東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/> 〕

➤ 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

➤ 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

〔 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/ 〕

➤ 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）及び青葉山みどり保育園（定員 116 名）の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。

また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

➤ その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

〔 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/ 〕
〔 人事企画部 WEB ページ
<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/> 〕

以上